

NO.	質問内容	回答内容
Q1	公表されている競技課題の内、部材⑰「棟木詳細図」と部材①の接合部は図面上片流れになっているが、V字状の誤りではないか。	競技課題図、部材⑰棟木詳細図については公表された通りで間違い有りません。
Q2	「原寸図配置参考図」 支柱に取り付ける⑩・⑪と⑧・⑨の柱の取り付け部分の墨付けがよく理解できません。	部材番号⑧⑨⑩⑪の側面を転び柱の転びに合わせ、上ばは屋根野地面に取付ます。 課題図の正面図、側面図を参照。
Q3	「支給材料寸法表」 部材①転び柱の寸法は平面上で一辺42ミリの正六角形ですか？ 部材と直角方向で42ミリですか？	直角断面で一辺42ミリの正六角形です。
Q4	「競技課題図」⑪隅木ほぞ詳細図について 端のあたる部分と桁にあたる部分が、詳細図以外に出てくると思いますが、詳細図通りに胴付きりはなしでよいでしょうか	柱にあたる部分は課題図を修正しました。 桁にあたる部分は課題図通りとします。
Q5	「競技課題図」詳細図⑧・⑨について Q4同様に胴付切りはなしでよいでしょうか	柱及び⑩⑪隅木に突き付けとします。 梁にあたる部分は突き付けとします。
Q6	梁桁の墨付けの時に振れ垂木、隅木の小口の墨付けは描きますか？	梁桁上ばに振たる木及び隅木の芯を描くだけで構いません。
Q7	大会当日の作業スペースの広さを教えてください。	競技スペース：2.7×2.5m
Q8	隅木のほぞについて、ほぞの向きは隅木に対して平行か柱の面に対して直角ですか？	隅木のほぞの向きは隅木に平行です。
Q9	展開図の書き方について 破風展開図⑬⑭のおがみ部分の引き出す基準は、④桁の全面と⑰棟木の中心線の交点からでよろしいでしょうか。 その場合、展開図の破風の頂点部分が交わらないと考えますがよろしいでしょうか？	破風展開図⑬⑭のおがみ部分の引き出す基準は、⑬⑭破風板前面と⑰棟木中心線の交点である。
Q10	⑩と⑫の隅木の破風が付く部分の墨はつけますか？	隅木に破風の取合い墨は隅木上ばのみで構いません。
Q11	柱の墨付けに関して 各隅木、垂木の幅、及び下端当たり墨は必要ですか。⑰棟木の胴付き幅墨は必要ですか。	柱に取合う部材の墨は上ばのみで良いが、加工墨はすべて必要とします。
Q12	⑧⑨垂木 墨付け、加工に関して ⑩⑪隅木と接する部分を取った時、垂木が隅木下端よりはみ出ると思いますが、そこは隅木側面の面で、⑧⑨垂木を下まで落とす形でよろしいですか。	隅木側面でよろしい。
Q13	墨付けについて、①転び柱の芯墨は隅木芯を含むと記載があるが、⑩⑪隅木の芯は上下通して打つか、取合の成の分だけでよろしいですか？	取合いの成より上下5cm程度長く打ちます。